

令和7年11月28日（金）

あさひの日だまり

NO.26

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

～インフルエンザが流行しています～

学級閉鎖の措置を取りました

各ご家庭におかれましては、インフルエンザ対応のための早退や学級閉鎖のお願いにご協力いただきまして本当にありがとうございました。オクレンジャーにての急なお願いとなり、お仕事を切り上げたり途中で中断したりして対応していただいたご家庭もあったことと思います。

現在金曜日の時点でインフルエンザにかかって休んでいる児童が30名ほどいます。クラスによっては半数に近い児童が今日も休んでいます。感染のピークは先週の末から今週の始めあたりでした。その時点では全校で50名を超える子どもたちがインフルエンザにかかってお休みをしておりました。加えて学校でも発熱する児童が相次ぎ診察してもらいたいのがインフルエンザの診断でした。

そのような状況でしたので3連休を挟んで感染児童の多いクラスを学級閉鎖とさせていただきました。最も多い日で4クラスを学級閉鎖としました。休んでいるお子さんの様子を聞くと高熱が出たり体のあちこちの痛みを訴えたりとのことでした。布団の中で必死にウイルスと戦っている子どもたちの姿が目に見えなくて「頑張れ！学校へ帰って来るのを待っているよ」と心の中で応援する思いでした。

私は先週辰野病院で予防接種をしてもらいましたが、待合室には本校の児童が何人かぐったりとして会計を待っていました。「頑張つてな、お大事に」と声をかけると白い顔をした児童が一所懸命に手を挙げて頑張つてにっこりと笑顔を作って返事を返してくれました。その健気な姿に思わず胸が厚くなりました。

このような状況はまだしばらく続くと思われます。急なお願いで早退の連絡をさせていただくこともあると思います。引き続きオクレンジャーをご覧ください対応のほどよろしくお願いいたします。

～最後のクラブが終わりました～

楽しく貴重な体験ができました

27日（木）で最後のクラブ活動が終わりました。全部で9回のクラブ活動でした。今年は子どもたちの希望で15のクラブを開設しました。そして、最終回のクラブの後に指導者の皆様に集会室に集まってもらって意見交換の時間を作っていただきました。

会の中で私からお願いして指導者の皆様に一言ずつ感想を話していただきました。「とにかく子どもたちが楽しそうにやっていることが嬉しかった。子どもたちからエネルギーをもらえたことに感謝いたします」「自分たちで工夫して私でさえ気が付かないような作品ができて子どもたちの想像力に驚かされました」「礼儀正しくて東小学校の子どもたちはすごいです」「後片付けがきちんとできていて本当に立派でした」「集中して何も話をしないで没頭している姿を見て本当にすごいと思いました」というような感想をいただきました。指導者の皆様の感想から子どもたちがクラブ活動を楽しんでいた様子がうかがわれ



嬉しい気持ちになると同時に指導者の皆様が子どもたちに貴重な時間を作って下さったことに心から感謝の思いになりました。「私はもう高齢なので来年もしこのクラブが開設できるようならぜひ新しい指導者の方をお願いします」というお話をして下さる方が何人かおられました。「お話しだけはうかがっておきます」とお返しました。私の気持ち

ちの中では「ぜひ来年もお願いしよう」ということで決心がついています。

私はクラブ活動の良さの一つに、その道に通じる高い技能を持った方たちの指導を子どもたちが直接受けられると
いうことがあります。学校の職員では到底教えてあげることのできない専門的な内容を教えてもらえます。こんな機
会はなかなかありません。授業にはなかなかはまり込めない子もありますが、クラブの時は真剣に活動している姿があ
ります。そういう時にはその子の未来に何か明るいものを感じます。その道に進むと大きな可能性が開かれるかもし
れないと思ったりします。そんなチャンスがクラブにはあります。来年度もまた楽しいクラブ活動が開設できるよ
うに努めます。地域ボランティアの皆様本当にここまでありがとうございました。